

昭和 50年代

産業振興のための事業が積極的に進められました。特に基幹産業の酪農は、北上山系開発事業により飛躍的な発展を遂げ、その原動力となる町畜産開発公社が設立されました。

産業振興の基盤づくり



53年 上外川トンネル貫通式。50年7月に着工した北上山系開発事業は酪農振興のほか、現在の風力発電所建設の契機となった。総事業費146億5,000万円の巨費を投入



50年 町民憲章、町のシンボルを制定。町民歌、葛巻慕情を発表



55年 山地酪農研修センターが開所



56年 葛巻婦人消防協力隊を結成（発隊式）



63年 61年に設立された葛巻高原食品加工(株)が念願の山ぶどうワインを発売。当初伸び悩んだ売り上げは、平成9年に総売上2億円、10年度は3億円を達成。15、16年度国産ワインコンクールで、2年連続2銘柄が銅賞を受賞



平成元年 沖縄県北中城村との姉妹町村盟約締結記念祝賀会

平成5年 ふれあい交流センターが完成

グリーンテージは平成14年に増築（定員80人）



昭和60年代 から平成へ

地域の資源で町づくり

山ぶどうワインを製造開始。宿泊施設や総合運動公園の整備などにより、都市との交流を進めました。地域資源の価値を高める企業誘致など雇用創出と地域の活性化に努めました。